

2014年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	建築・デザイン学科						
科目名	施工管理演習						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	3年次後期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース) 選択科目(建築コース) 選択科目(デザインコース)						
担当者	達見清隆						
授業の到達目標(シラバスから)	①安全管理・品質管理・工程管理・原価管理に関する知識を習得する。(C2) ②建築現場に於ける「着工から竣工」までの仕事の流れを理解し、工程表作成方法を理解する。(C2) ③建築技術者としての使命感と倫理感を習得する。(A5)						
日程と内容	第1回(9/17): 導入講義(授業の進め方・成績評価法)、建築工事の流れ説明 第2回(9/24): 契約及び建築工事の流れ(光の協会を例にして随意契約について説明後、建築工事の流れ) 第3回(10/1): 契約及び建築工事の流れ(都庁を例にして指名競争入札について説明後、建築工事の流れ) 第4回(10/8): 自然災害・人的災害について、欠陥・瑕疵・安全管理について 第5回(10/15): 一級建築士試験問題(契約・届出)、準備工事・積算について 第6回(10/22): 一級建築士試験問題(契約・届出)解説、品質管理(土工事・山留め・杭工事) 第7回(10/29): 一級建築士試験問題(土・山留め・杭)、積算演習 第8回(11/12): 一級建築士試験問題(土・山留め・杭)解説、品質管理(躯体工事) 第9回(11/19): 学外授業事前学習(逆打ち工法について)、安全管理(ヒヤリハットについて) 第10回(11/26): 学外授業(博多駅中央街SW計画新築工事:竹中工務店)逆打ち、地下掘削、地上鉄骨工事 第11回(12/3): 学外授業(古賀ゴルフクラブクラブハウス新築工事・大成建設)躯体上棟→仕上工事 第12回(12/10): 工程管理について、一級建築士試験問題(躯体) 第13回(12/17): 一級建築士試験問題(躯体)解説、工程表作成演習(時間管理) 第14回(12/24): 原価管理、工程表作成演習(躯体工程表) 第15回(1/14): 倫理・品質管理(防水・タイル)について						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験	25%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計				
	演習	25%		100%			
授業到達目標の達成度	①安全管理・品質管理・工程管理・原価管理に関して知識を習得する。:概ね達成できた ②建築現場に於ける「着工から竣工」までの仕事の流れを理解し、これを基に工程表を作成する。:概ね達成できた ③建築技術者としての使命感と倫理感を習得する。:概ね達成できた						
反省点	・学外授業を躯体工事・仕上工事の2週実施したが、学外授業に対する事前説明等を含めると3週使ったので、他の時間配分がハードになった。 ・「積算」及び「工程表作成」演習は実施できたが、「施工図作成(タイル割付等)」については説明だけになった。						
来年度の計画	・学外授業は1か所に絞り、継続していきたい。 ・施工図作成、工程表作成に関する演習、過去の一級建築士試験(施工)を体験してもらう。 ・建築現場で基本となる安全管理・品質管理・工程管理・原価管理についての説明を行う。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業終了直前に授業に関する質問を記入する用紙を配布した。(質問以外の書き込みもあった。)これを次の授業に反映させるようにしていたので授業評価アンケートの自由記述への記載がなかったのかもしれない。総合評価の評価の理由に何件かこの試みに対する良い反応があった。						
履修登録者数	28名	定期試験 受験者数	26名	合格者数	26名	合格率	100%